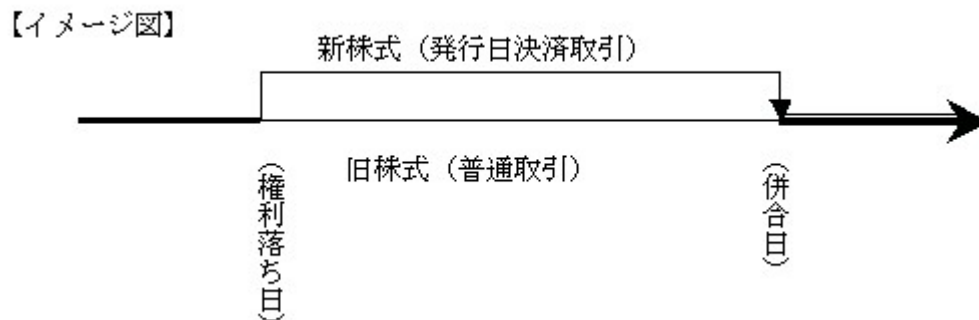


## 大幅な株式分割についてのご注意

大幅な株式分割が行われた銘柄の場合、権利落日に、分割比率に応じて基準値段が大幅に切り下げられ、新株式と旧株式は、別々の銘柄として売買されますが、旧株式の数は分割前と同じで増加しませんので、旧株式の需給状況の変化などにより、旧株式の価格が新株式の価格を大きく上回るケースが見受けられます。このような場合、併合日以後は、新株式と旧株式は同一銘柄として売買されるため、再度、需給状況が大きく変化し、価格が大きく変動する可能性がありますので、十分留意して売買を行っていただきたいと存じております。詳しくは、以下のとおりですので、ご覧いただきたいと存じます。



大幅な株式分割が行われた銘柄の売買は、次のようになります。

権利落日に、分割比率に応じて基準値段が大幅に切り下げられます。

新株券が発行されるまでは、株式分割による割当てを受けた新株式と旧株式とは、別々の銘柄として売買されます。

新株式は、発行日決済取引により売買されます。

旧株式の数は、分割前と同じで増加しませんので、旧株式として売買できる株式の時価総額は大幅に小さくなります。

こうした場合、旧株式の需給状況の変化などの関係から、旧株式の価格が新株式の価格を大きく上回るケースが見受けられます。このような銘柄の新株式と旧株式の売買は、両銘柄が併合日以降には次のように取り扱われることから、需給状況が、再度、大幅に変化し、短期間のうちに価格が大きく変動する可能性があります。

新株式の発行日決済取引は終了し、旧株式と新株式は、同一の銘柄として売買されます。

株式分割による割当てを受けた新株式や、発行日決済取引で買い付けた新株式を、旧株式と同一の銘柄として売却することが可能となります。

投資者の皆様におかれましては、大幅な株式分割が行われた銘柄については、こうした点を十分ご理解のうえ売買を行っていただきますようお願い申し上げます。

また、通常の銘柄と同様、約定意思のない過大な数量を発注する、いわゆる水増し注文の発注については、証券取引関連法令等に違反するおそれもございますので、厳に慎んでいただきますようお願い申し上げます。

以 上